

2月9日(月) ハノイ

➤ Rikkeisoft Corporation

- ベトナム発の大手ITサービス企業。2012年、立命館大学・慶応大学に留学経験のあるベトナム人メンバー6人により創業
ベトナムIT業界で急成長し、2300人以上の従業員を有する
- 2016年に「株式会社リッケイ」を設立以来、日本企業向けITソリューションを提供、日本語での高度なコミュニケーション能力も強み
- アメリカ、タイ、韓国とグローバル展開を進め、新市場へのさらなる拡大を目指す
- ベトナム国内でのDX推進、AI、IT人材育成・紹介の事業を担う子会社を持ち、オフショア開発だけでなく、持続可能なビジネスエコシステムを構築



【視察内容】 ベトナム高度人材 急成長ベトナムIT企業

ベトナムIT業界にて成功している急成長企業を訪問。若手ベトナム人起業家からご自身の日本およびベトナムでの経験、両国の親和性を活かした日本への事業展開、およびグローバル市場を見据えた経営戦略などについて伺う。

➤ BELLSYSTEM24 VIETNAM Inc.

- 日本法人株式会社ベルシステム24は、1982年に日本初の本格的コールセンターサービスを開始、現在は、業界トップの総合BOPパートナーとしてサービス提供
- 2016年よりベトナム進出、10拠点・約3000人体制で、ベトナム最大級の国内外向けコールセンター運営、日本品質のサービスとベトナムの優秀な人材を融合させたサービスが強み
- ハノイ市工科短期大学と戦略的提携のうえ、インターンシッププログラムの実施等、人材育成・採用にも注力



【視察内容】 ベトナム高度人材 日系企業 ベトナム最大級コールセンター

ベトナム国内および進出外国企業への支援、オフショアニーズに対応した日本品質のコールセンター事業、さらに約250名の日本語スキル人材の活躍を視察。

➤ ハノイ工科大学 (HUST)

- ベトナム国内で理系最難関の国立大学(学生数約36,000人)
ベトナムにおける科学研究のリーディング大学、卒業生の半分以上が研究開発・エンジニア職で就職
- 岐阜大学、慶應義塾大学、東京科学大学など多数の協定校と交流
- 日本企業とも連携し、合同企業説明会・面接会を毎年開催し、日本企業へ向けた高度人材採用の場を提供



【視察内容】 ベトナム高度人材 教育の現場 学生の声

ベトナム高度人材の教育現場を視察。また現地の学生と交流し、ベトナムの若手層の現状を把握。

- [ベトナム政府関係省庁](#)
- [駐ベトナム日本大使館](#)
- [ベトナム商工会議所](#)

▶ タンロン工業団地

- 1997年設立、住友商事が開発を主導するハノイ近郊日系初の工業団地
ハノイ市内へ車で約30分圏内の好立地
- 100社以上の企業が進出、その9割以上が日系企業であり、定期的な情報交換会等を開催
- 総開発面積は274ヘクタール、累計FDI(海外直接投資)は約3,800億円に上る
- 2006年には第二タンロン工業団地(346ヘクタール)、2015年には第三タンロン工業団地(213ヘクタール)も設立



〔視察内容〕 工業団地

▶ Panasonic Appliances Vietnam Co., Ltd.

- パナソニック社のベトナム現地法人であり、ベトナム国内における家電製品のトップメーカーの一つ
- 冷蔵庫と洗濯機の2つの主要製品を生産しており、また同社の東南アジアにおける最大級の研究開発拠点となっている。(今回は冷蔵庫の生産拠点を視察)
- 従業員数約1,500名
- パナソニック社では、海外製造会社のローカル社員を対象に、日本で約1年2か月間の学校形式でモノづくりを学ぶ「パナソニック工科短期大学校」という研修制度あり。Panasonic Appliances Vietnam社も定期的に人材を派遣し、ローカル人材の育成強化を通じて、現地主導でのモノづくり対応力向上に取り組んでいる



〔視察内容〕 工業団地 日系企業 製造業

パナソニック社のベトナム生産拠点(冷蔵庫の生産工場)を訪問。日本企業のベトナム進出の最前線の現場を視察

▶ Yabashi Vietnam CAD Technology Corporation (VINACAD) (矢橋ホールディングス グループ企業)

- 矢橋ホールディングスは、岐阜県大垣市を拠点に、木材・金属・石灰の3分野を柱として幅広く事業を展開する日本企業。ベトナム、ミャンマー、韓国などアジアを舞台に17社のグループ企業を展開
- 外国人材を積極的に採用、日本では11か国から25名、海外拠点を含めると、約500名の外国人材が活躍している
- VINACADは、日本から受注し日本語で設計図書を作成するCADセンター、社員数140名



〔視察内容〕 ベトナム高度人材 工業団地 日系企業

海外進出日系企業を訪問。ベトナム人の社長から経営方針や業務フローを伺い、日本市場向けの業務運営体制と、社員が全員ベトナム人でありながら日本語で業務を遂行している現場等を視察、高度な対応力や経営の秘訣を学ぶ。

➤ ESUHAI Co., Ltd.

- 日本企業向けの教育機関兼送り出し機関
自らの日本への留学・勤務経験をもとに、レオンソン氏が2006年に設立
- ベトナム人材の研修、派遣、紹介、受入サポートなどの事業を展開
約18,000名の技能実習生を日本へ派遣(2006~2024年実績)
- 学校法人ジャパン・プロスキルズ・カレッジを運営、累積入学者数34,000人
日本での長期的なキャリア形成を希望するベトナム高度人材に特化した教育システムに強み



〔視察内容〕 ベトナム高度人材 教育の現場 学生の声

本社および併設教育機関「ジャパン・プロスキルズ・カレッジ」を訪問。

レオンソン代表による講演および意見交換を行う。また、実際のクラスを視察し、学生との交流の場を設ける。

➤ ランドマーク81

- 2018年竣工、ベトナム・ホーチミン市ビンタイン区にある超高層ビル、高さは461.2メートルで、ベトナム国内で最も高い建造物
- 地下1階から5階はベトナムの大型ショッピングモール「ビンコムセンター」で、アパレルブランドや高級レストランなど100以上のテナントが入居、高層階にはホテルや展望台などがあるホーチミン市の巨大都市開発プロジェクト「Vinhomes Central Park」の一部であり、周辺には住宅地や公園、病院なども併設され、ベトナム富裕層が集うベトナム随一のホットスポットとなっている。



〔視察内容〕 ベトナム市場 富裕層スポット ショッピングモール

➤ Lotus Group(ロータスグループ)

- 1996年に設立、日本製品の輸入販売や外食店展開などをメイン事業とし、2500人以上の従業員を有する地場企業。
- 国際基準に従った食品や消費財を扱い、安全かつ高品質な日本ブランドをベトナムへ提供。丸亀製麺、CoCo壱番屋、吉野家など8ブランドの日本食FCの運営を行っているほか、森永、クラシエ、ニッスイ、旭化成など計500商品以上の販売代理を担う。
- 創業者で現CEOのレ・バン・メイ氏は、2023年、農林水産省より「日本食普及の親善大使」にベトナム人で初めて任命され、日本食・食文化の普及に取り組んでいる。

〔視察内容〕 ベトナム市場 富裕層スポット 外食産業

日本企業のベトナム進出の最前線の現場を同社が運営する高級レストラン「天空」にて、CEOのレ・バン・メイ氏より、事業展開やベトナム市場進出戦略やベトナム市場のトレンドなどの講演をきいたのち、意見交換をおこなう。

➤ 「天空」モダン懐石レストラン

- ホーチミン市ビンタイン区の超高層ビル「ランドマーク81」の67階にある懐石和食レストラン
「夜景の見えるプロポーズができるレストラン」をコンセプトにロータスグループがプロデュース、ホーチミン全体が一望でき、若者に人気のレストラン
- 提供される料理には日本産の食品が多く使われ、日本の農林水産物の魅力発信の場となっている



〔視察内容〕 ベトナム市場 富裕層スポット 外食産業 富裕層若者文化

天空 HP より

➤ JETROホーチミン事務所 ホーチミン日本商工会議所

➤ ビンズン新都市

- ベトナム南部経済圏の中心であるホーチミン市北部に位置し、スマートシティ構想のもと、約1,000haのエリアにおいて住宅、商業施設、教育・医療などが計画的に整備されている新しい都市拠点。

【視察内容】 **都市開発** **サステナビリティ**

ベカムックス東急がビンズン新都市内の約110haで推進する複合都市開発「TOKYU Garden City」における、住宅（2,778戸）、商業施設、公共交通機関など多様な生活環境を形成する各施設を視察。イオン、ファミリーマート、ニトリなど多くの日系企業が進出。



➤ Family Mart Vietnam

- 2009年、ベトナム初の日系コンビニエンスストアとしてホーチミン市に1号店進出し、2025年12月現在は南部を中心に172店舗を展開。ビンズン新都市内にて現在5店舗展開中。

【視察内容】 **ベトナム市場** **日系コンビニエンスストア** **ベトナム人材**

ビンズン新都市内の店舗を視察、また、Family Mart Vietnamの桐村社長より、ベトナムにおけるコンビニエンスストア事業運営やベトナム人材の活躍など講演いただき、その後意見交換を行う。



➤ Pizza 4P's

- ベトナム発の人気グローバルピザレストランで、2011年に日本人起業家によって創業。現在はベトナム、カンボジア、インド、インドネシアなど世界で40店舗を展開しており、2023年には東京の麻布台ヒルズにも出店。
- 「Make the World Smile Peace」というビジョンのもと、自家製チーズの製造や生産者の見える食材調達に取り組むほか、サステナビリティレポートを毎年公表するなど、環境・社会への配慮を組み込んだ事業運営を進めている。
- ビンズン新都市のHikari店では、“ゼロ・ウェイスト”をコンセプトに環境負荷低減を目指した様々な取り組みを実施。

【視察内容】 **日本人起業家** **ベトナム発グローバルピザレストラン**



➤ Isuzu Vietnam.Co., Ltd.

- いすゞ、伊藤忠、現地パートナーの合弁企業。1995年設立、小型・中型商用車の輸入・組立・販売およびピックアップトラックなどの輸入・販売を行う。従業員数515名。
- ホーチミンには、本社工場・ISUZU CAREセンター・ショールーム、ハノイには、オフィスと部品倉庫を構え、年間12千台の生産能力を有する。また、全国29拠点の販売店を有し、2024年の販売数は9,800台。

【視察内容】 **ベトナム人材** **日系企業** **工場製造ライン**

設立30周年の本社および工場ラインを見学。ベトナムでの事業経営や市場について何うとともに、日本品質・いすゞ品質のモノづくりの現場とベトナム人材の活躍について学ぶ。



➤ 焼肉「あぶりや」ワン・ダイニング

- 関西を中心に都心はあぶりや、郊外はワンカルビの焼肉食べ放題、きんのぶたのしゃぶしゃぶ食べ放題を中心に136店舗を展開している「あぶりや」の海外第一号店。創業60年の株式会社1&Dは、日本においてベトナム人材の社員登用を推進、日本でノウハウを培ったベトナム人従業員が故郷に帰っても活躍できる場として、2025年8月にホーチミン市に「あぶりや」をオープン、海を越えた人材好循環を実現。
- 黒毛和牛のほかビナミルクと双日が協業し提供するベトナム国産チルドビーフを提供

【視察内容】 **ベトナム高度人材の循環** **日系外食産業** **日本サービス**

株式会社1&Dの高橋社長より、日本・ベトナムでの同社の取組みなどにつき講演をいただき、意見交換を行う。また、同店にて参加者による懇親会を実施。

